

スピリチュアル物語

216話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40



「他の精霊と言えは：例えば：滝の精霊は特にパワフルじゃ」「マグワートの言葉に、「滝の精霊さんと木の精霊さんは違うんですか？」とマジヨリアルが質問した。「そうじゃの：木はフイトンチッドという成分と関連が深い」が、滝はマイナスイオン(英語ではNegative-ion)との関連が深い」「滝からそれが出てくるんですか?」「木からも木の呼吸によりマイナスイオンは出ておるそうじゃが、滝のほう」がダントツに多いらしい」「てことは：精霊とは：自然の成分なのか?」「今度はウィザット

が質問。「まあ、科学的な見地ではそうなるかも知れんが、精霊は単なる成分ではなく：意思を持ってしているとワシは思うんじゃ」「意思?」「イギリスの文化人類学者であるエドワード・タイラーが1871年に著した『原始文化』の中で、人が何かを信じる心としての原初の信仰として、人間以外の生き物や木や石等全てのモノにSpiritが宿っていると信じる思想をAnimism(アニミズム)という言葉を用いて表現したんじゃが、ワシも全てのモノには精が宿っている、そしてその意思が

精霊としてワシら人間と交流してくれていると信じておるんじゃ」「アニミズム?」「ラテン語の靈魂を表す言葉Anima(アニマ)からきているらしい」「全てのモノに精が宿っている：日本の八百万の神を始めとして：ケルト民族、イヌイット、各大陸の先住民族等も同様な思想を持っておるそうじゃ。自然崇拜と精霊を信じるスタンスには微妙な違いがあるとも言われてはおるが、根底の思想は同じじゃろ」



★これまでのお話(1~215話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 7月12日号につづく